

QSK つむぎ通信

2014・1 NO.107



新年あけましておめでとうございます

お陰様で昨年は念願の新棟を完成させることができました。

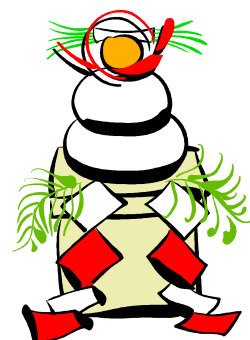
あらためてお礼申し上げます。

今後はグループホームと児童デイサービス新棟の建設を、皆様のお力を借りつつ、

できるだけ早い時期に実現させる所存です。またスタッフの技量向上や事業のより効率的

な運営に努力していきます。

今年が皆様にとってすばらしい一年間になることを祈念いたします。



社会福祉法人鶴林福祉会 つむぎの里

会長 山下敏夫

住むこと・暮らすことを支援するケアホーム・グループホーム事業

新しいホーム建設計画の実現をめざして

平成17年12月 直方市知古1丁目に第1号のケアホーム・グループホーム「なのはな荘」を開設し、現在5人の入居者が、家族と離れ世話人や支援員と暮らしています。

平成22年6月 直方市新知町に、第2のホーム「クローバーハウス」で、2人の入居者が共同生活をはじめました。

そして、平成23年12月、直方市知古3丁目で、第3のホーム「シャンリバー知古」で2人の入居者が共同生活をはじめました。

障害を抱え、地域の中で暮らしていくグループホームを必要とする方は、その後も増え、現在8名の方が待機の登録をしていちゃいます。

このたび、4つめの新たなグループホーム建設をつむぎの里から1.5km離れた上境の土地に決め、いよいよ基本設計に入ります。市街地の広い土地の確保は断念し、福祉事業に理解のある土地柄、近くに福地小学校や郵便局、病院、バス停がある好条件の土地での建設をめざします。

国県の補助金を申請し、決定後の建設になるためすべてのことが未定ですが、今年は実現に近づくように、1歩も2歩も前進していきます。(瀬尾)



グループホーム建設計画 検討会のおしらせ



「計画段階から当事者の参加をいただきながら、すすめていこう」との趣旨で、
2回目の検討会を下記のとおり開催いたします。

関心のある方はどなたでも、ご参加ください。

平成26年1月10日(金) 13時~14時 多目的ホール

各ホームの1泊旅行は特急ソニックで!

毎年恒例の なのはな荘の1泊旅行・・・平成25年は、JR 特急ソニックの旅を楽しみました。さらに!・・・今回は、10月、11月、12月と3回に分けて、ペアで、3組に分かれ、別府スギノイホテルへ行きました。広い館内を探検すると、昼は、別府湾のながめがさわやかで、夜は湯けむりが、レーザー光線で彩られていました。バイキング料理も楽しみ、駅弁も楽しみました。クローバー第4回チームは、2月に実施予定です。

きょうされん全国大会 福島県南相馬市訪問報告

平成25年9月22日、きょうされん全国大会の南相馬市フィールドワークに、つむぎの里から、照岡、佐々木、瀬尾の3名で参加しました。

「3月11日地震発生から、地元の作業所職員は、利用者の安否確認に走り回りました。すると、驚くべき事実と直面しました。多くの障害のある人たちが、自宅にいました。いざという時、逃げられるから残ったのではなく、どこにも逃げられなかったという理由で。」バスの中で、そう話してくれました。原発事故に翻弄され、過酷な現実と直面され、厳しい事実と時間を過ごし、過酷な選択を強いられていたのだと、あらためて感じました。浜のむこうに原発が見えました。

南相馬ファクトリーの缶マグネットをふれあい広場で販売しました。

緊急時避難準備区域の指定が、除染を条件に解除されたそうです。でも、あの地にたったとき、水道は復旧せず、トイレにもいけませんでした。生活再建の道のりのきびしさは、想像できました。再び障害のある人たちが働ける畑にし、安心な地元の豆で美味しい豆腐をまたつくりたいというねがい・・・県外から送られるひまわりの種は、食用油にし、県内のひまわりの種ではバイオ燃料をつくる。仕事がなくなった障害のある人の仕事づくり・・・全国と「南相馬ファクトリーカンバッジ」のつながりは、ひまわりの種となり、福島に届けられる・・・ささやかですが、「福島をわすれない」おもいをこめて、ふれあい広場での缶マグネットの売り上げと募金を11月25日福島に送りました。(瀬尾)

きょうされん第37次国会請願署名・募金にご協力ください 2014年3月末まで

障害者権利条約に恥をかかせないで

～障害者権利条約の締結にあたって～

2013年12月4日、(中略)国会は国連の障害者権利条約の承認案を参議院本会議で可決し、正式に承認した。国連に加盟する国と地域の中で139番目となる。(中略)

障害を理由とする差別はやめて、障害のある人と障害のない人と同等の権利と地域生活を保障すること
を世界のルールにしようと高らかに謳うこの条約は、2006年12月に国連で採択された。あれから4年9ヵ月弱を経て、障害関連法制の見直しが図られ、2011年6月の障害者基本法改正成立に始まる一連の法整備は、2013年6月の障害者差別解消法成立をもって、障害者権利条約を締結するための国内の一応の条件が整ったのである。(中略)

しかし、障害者基本法も障害者差別解消法も障害のある人と関係者が望む水準には到っておらず、ともに3年後の改定時に持ち越された課題があることを忘れてはいけぬ。障害者総合支援法に至っては、総合福祉部会が示した骨格提言とは程遠い内容で、さらなる見直しが切実に求められている。(後略)

(きょうされん 理事長 西村 直 声明より 一部抜粋)

(編集 瀬尾)

どんな景品があたるかなあ？
おもちもいっぱい食べたいな

今年もまた
みんなと出会えてうれしかった

ふれあい広場つむぎの里2013



サンフラワー

～生活介護事業～料理活動 ☆クリスマスメニュー☆



サンフラワーでは毎週木曜日に料理活動をしています。12月19日の料理では、もうすぐクリスマスということで…フライドチキン、グラタン、野菜たっぷりスープを作りました。

野菜の皮をむいたり切ったり、シメジをさいたり…。みんなで協力して作りました。そのおかげでとってもおいしい料理ができあがり！「おいしいね。」と言いながら、みんなでいただきました。(川邊)



みずほ・内科歯科クリニックの川端先生とプレゼントのケーキといっしょに『はいチーズ♡』

夢ポケット

～生活介護事業～

夢ポケットでは、12月に忘年会に行き、1年間頑張ったみんなでリフレッシュしてきました。そして、1月22日(水)からの5日間、福岡三越で行われる、「まごころ製品」大販売会に出店します。デパートでの初めての販売で、売れるか不安いっぱいですが、三越販売に向けてクッキー製造をみんなで頑張っています。お近くに来られた際は、是非お立ち寄り下さい。(岡松)



居宅介護事業・移動介護事業

11月30日(土)に直方市の各商店街で「祭・食・健・美」をテーマに様々な催しがあり、観て、食べて、遊んで、体験して!を楽しんできました。「高校生のファッションショーや太鼓の演奏・ダンスがあってとても楽しかった、それと宮若市のご当地キャラの追い出し猫も来ていてかわいかったです、(o^o^)」と喜ばれていました。時間の都合でマグロの解体ショーを見ることが出来なかったと残念がられていました。

今年もスタッフ一同、暑さ・寒さに負けず頑張りたいと思いますので、よろしくお願い致します。
(前田)



～生活介護事業～

旧年中は皆様よりたくさんのご支援を頂き、お陰様で充実した日々がおくれました。きらら一同心からお礼申し上げます。今年も健康第一で野菜づくりやイベントの裏方など微力ながら年寄りの知恵と工夫で利用者の皆さんが楽しく安心して通える環境づくりを心掛けます。今後ともご支援よろしくお願いいたします。(大村)



児童デイサービス事業



昨年はお世話になりました。今年もよろしくお願い致します。

子ども達の楽しい冬休みになりました。冬休みの大イベントとして、「映画館、そしてバイキング」も大好評中です!!事前にアンケートをとり、見たい映画、自分の食べたいものなど子どもたちに書いてもらい集計をとりました。初めての活動ということもあり、子ども達も張り切ってアンケートに自分の思いを書いていました。



バイキングでは好きな食べ物をクリスマスの絵皿にいれ、好きな飲み物で乾杯～♪

子ども達は口々に「メリークリスマス♪」や「楽しかったね～乾杯～♪」など嬉しそうにお友達との食事を楽しみました。

今年も子ども達とたくさん笑い、楽しい事をして盛り上がっていかうと思います。

どのような1年になるか、、、とても楽しみです!!! (清水)



後援会だより

学習会に参加して

11 月 21 日(木)に「成年後見制度」についての学習会を行いました。障がい者支援センターすきっぷセンター長の丹下優子さんを講師としてお招きし、丹下さんがこれまで関わってこられた事例をもとに基礎から分かりやすく教えていただきました。

「成年後見制度」・・・少々難しい話ではありますが、最近は介護保険の導入や総合支援法等での契約がスタートしたことにより、申し立て件数は確実に増えているようです。

まず誰もが思うのは「自分(親)が亡くなった後、障がいのある我が子の将来はどうなるんだろう?お金の問題や施設等の利用手続きなどはどうしたらいいんだろう?」などということ。そこで利用できるのが「法廷後見制度」です。家庭裁判所が適切な支援者を選び、その支援者が本人の希望を尊重しながら財産管理や身上監護(日常のことなど)をお手伝いするというものです。(後見の種類としては自分(親)が決めておく任意後見というものもあります)。障がいの程度や生活環境により状況は異なると思われますが、やはりこれからの時代「法的な後見者」は必要になってくるでしょう。

今回の丹下さんのお話を聞いて、まだすぐにではないけれど「成年後見制度」の知識を持つことで、我が子の将来の見通しを立てやすくなったような気がします。

学習会に来られなかった方々も「成年後見制度」について少し考えてみてはいかがでしょうか?とてもためになるお話でした。

学習会の後は丹下さんを囲んでおいしいお弁当を食べながら、いろんな質問や意見が飛びかい、終始和気あいあいとした雰囲気でした。

お忙しい中、時間を作って来て下さった丹下さんに感謝します。ありがとうございました。

(つむぎの里後援会副会長 市川美紀)



料理教室のお知らせ

場 所	つむぎの里 プレイルーム
日 時	2月13日(木) 10:00~13:00
講師	津田ヒロ子さん
材料費	300 円
持参するもの	エプロン 三角巾 包丁 まな板



昨年に続き、今年も津田さんに講師をお願いし身体にやさしく、おいしくいただけるお料理をご紹介します。みんなでワイワイおしゃべりしながら楽しく学びましょう。

材料の準備等ありますので、2月6日(木)まで下記にご連絡ください。

たくさんの方の参加をお待ちしています。

連絡先TEL 0949-28-2367 つむぎの里(後援会事務局 山下めぐみ)

事務局だより

ご寄付、ご寄贈いただきありがとうございました。

伊藤隆利 井エイ子 西河清子 花岡達巳 高田慶子

小國ヒロ子 川端貴美子 (有)飯野保険センター

みずほ内科・歯科医院 ネットトヨタ北九州(株)直方店 金沢石油(株) 麵処 弁天
シン建築 Ai ビーズ (株)サニクリーン九州直方営業所 ガーデナーみな 興栄建設(株)
小川商店(株) エフコープ生活協同組合 グリーンコープ生活協同組合
ミロク情報サービス北九州 インターアクトクラブ

その他「ふれあい広場つむぎの里2013」のボランティアとして参加して下さった皆様、
ありがとうございました。(平成25年11月~12月)(順不同 敬称略)

平成25年度後援会の継続・入会ありがとうございました

正会員 市川美紀 尾上明子 河崎佳恵

賛助会員 松本律子 藤井裕子 上野勝則 大西正彦 渡邊智明 吉武宏一郎 橋本啓子
新戸美智代 齋藤由香理 岡村佳子 江藤信 菊竹静 橋詰千恵子 八坂温子 山手和子
田中詩織 曾山千晶

(順不同 敬称略) (25年11月~12月)

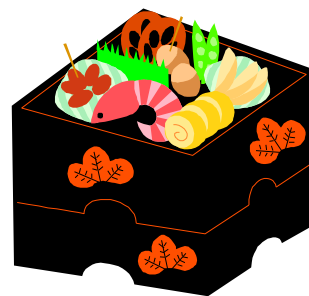
引き続き25年度後援会の継続、入会をお願いします。

どうぞみなさま引き続き25年度もご支援ください。会費というかたちのつむぎの里支援として新規会員をお誘いください。

編集後記

お陰様で昨年は新館も完成し、お祭りも新館前の広場で行うことができました。ハード面が充実しつつある中、ソフト面でも利用者の皆様にしっかりと寄り添えるより良い支援をしていきたいと思えます。今年もどうぞよろしくお願い致します。

山下め



編集 社会福祉法人 鶴林福祉会 つむぎの里

〒822-0006 福岡県直方市上境1467 《TEL 0949-28-2367 FAX 0949-28-2301》

年正会員費 6000円 年賛助会員費 3000円 (いずれも年間購読料を含む) 定価100円

発行 九州障害者定期刊行物協会

〒812-0054 福岡市東区馬出2丁目2-18 《TEL 092-292-4311・FAX 092-292-4312》